

2019 年度 10 回理事会 議事録

開催日時:令和 2 年 2 月 25 日(火) 16:00~17:10

開催場所:静岡商工会議所 401会議室

出席者:(理事)久保田光二(議長)、稲葉豊穂、齊藤弘幸
(監事)吉兼正哲

事務局:桜井俊秀

委任状:石井潔、森永春二、漆畑晃司、岸本道明、北川幹根、小林裕敏、白崎利哉、
村松克己、渡邊治彦

オブザーバー出席: 前田憲吾(静岡市商工部経済政策課主事)

欠 席:(監事)上田和博、小谷勇

(相談役)鈴木佐太郎

(以上、敬称略)

1. 開会

久保田副理事長あいさつ(要旨)

今日は少々出席が少なく残念ですが、コロナウィルスの関係で先々週あたりから流れも変わってきました。どこから感染するか分からない状況になっています。

本来ならば1時間以上要する会議のような場合、不要不急のものについては見送るようというお達しも出ていますし、私も来週数多く出張を予定していたところですが、軒並みキャンセルとなってしまいました。

こういう状況なので仕方ないと思いますが、今日は出席も少ないので思う存分ご発言をお願い致します。

ひとつラッキーだったのは、2月にいろいろなイベントを企画しまして、「スマホ決済」セミナーを2月10日に実施し、会員交流会もセットで行いましたが、新型ウィルスの影響を受けずに無事終了できました。

次いで「RPA講座」についても、一度開催を見送りさせていただきましたが、再度無料で管理系の方を対象に2月14日に無事開催することができました。定員に若干足りなかったものの、多くの方に受講いただくことができました。

また、2月20日は「Kintone Café」を開催しております。「Kintone」は一つの手法に過ぎませんが、商工会議所の会員の皆さんにもなるべく広めて、データを繋げ、活用を繋げていくことで何か生み出せるのではないかという切り口でセミナーを開催させていただきました。こちらも盛況のうちに終了したと聞いております。

このように2月に多くのイベントを抱えている中で、SIIAの企画しているものが全て終わることができたことは不幸中の幸いだと思います。

また、人材確保の関係では結果として良かったことは、「新卒のかんづめ」というガイダンスを行いました。今現在就職活動されている学生さんが大変な時期にあってイベントも中止が相次ぐ中で、ウェブ配信という手法がひとつの武器になったのかなと思います。

こういう会議も含め、これから人が集まることができないといったことも考えた中で、先程事務局長とも話をしたところですが、本格的にテレワークというものも、どうやってやればよいのかという、現実的な働き方として集まらずにできる手法がSIIAとして発信できるのではないかという話をしましたが、是非そういうことも取り組んで行かなければならないということを改めて感じました。

本日は、少人数ではありますが、それぞれ思い思いのことをご発言いただき、結論は出さなくてもいいですが、今後の方向性を決めなくてはいけないこともありますので、皆様のご意見を賜りたいと思います。

(1) 報告事項

① 事務局報告

1) 海外研修事業に関する調査経過

- ・旅行社などとの交渉は進んでおらず
- ・コロナウィルスの現状と終息の見通しが不確定要素
- ・ベトナム、国内の選択肢も視野に入れ再検討

(事務局提案)

2月10日の会員交流会の場で、浜松から参加された方から、ベトナムとのオフショアビジネスの経験上の話から、「今ベトナムのITにおける技術レベルは世界でも2～3位に入るのではないか？ しかも、その勢い(上昇機運)を見たら世界一かも知れない」という言葉に触発され、視察先として更に検討したい。

(協議)

- ・深圳は無理だと思う(久保田)
- ・ベトナムも5年ほど前は、まだそれほどではなかったが、現在では日本の現地法人も危害を持ってやっており、ベトナム人は日本人との相性も良く、性格も真面目(齊藤)
- ・今現在は、5年前とは違うようで、SIIA会員の中にもベトナム進出されているユニックスさんの事例もあり、伝手もないわけではないので視察の実現は不可能ではないと思う(久保田)
- ・ホーチミンとハノイは、互いに離れているので同時に訪問は無理では？
- ・たまたま、過日「静岡市移住支援センター」の方から電話を頂き、静岡の企業で仕事を経験した後、ベトナムで起業した方の紹介があった。また先日の「会員交流会」で、浜松から参加された方からも、ベトナムに出先があり、なにか手伝えることもあるというはなしもあったので、そのような人材も活かせるのではないか？(事務局)
- ・候補地としてのベトナムは魅力を感じる
- ・ラスベガスで開催される「SES」(家電見本市)などもある
- ・現在の問題は、いずれにしても「決めることができない」ので、幸いにも次年度は従来のように6月に実施するわけではないので、コロナウィルスの

- ・状況を見極めないと、海外だけでなく国内も含め決定は難しいと思われる
- ・以上を鑑み、今決めることはないと思う(久保田)
- ・実施の半年前には決定する必要があるので、秋の実施を目指すとして4月、冬であれば6月頃まで引き延ばせるか？
- ・結論として、コロナウィルスの状況を見ながら、日程としては秋から冬を対象にして、6月(総会時)を目途に結論を出すということでの了承を得た
- ・費用はどのくらいを考えているか(齊藤)
- ・20万円以内と思われるが、今後旅行社とも交渉を始めたい(事務局)

2) 平成31年度産業情報化推進活動事業補助金交付決定通知書
平成31年4月1日付通知書を受領(4,050,000円確定)

② 運営委員会報告

1) 人材育成・教育研修部会

a. 第2回会員ニーズセミナー「スマホ決済の市場について」

- ・開催日時:令和2年2月10日(月)15:30~17:30
- ・会場:静岡市産学交流センター 7F「大会議室」
- ・受講者数:35名
- ・受講料:無料
- ・講師:一部「スマホ決済の市場について」池田和弘氏
(SBS・静岡新聞総合メディア局企画部)
- 二部「PayPayの静岡での取り組みと展望」
小澤淳一氏(PayPay(株)営業統括本部
営業本部中部第一ブロック静岡拠点長)
- 三部 質疑応答
- ・評価:アンケート調査結果(別紙)を見ても、講師ならびに運営の評価は概ね好評であった。

b. RPA講座

- ・開催日時:令和2年2月14日(金)14:00~16:30
 - ・会場:B-nest(静岡市産学交流センター)
 - ・受講者数:13名
 - ・受講料:無料
 - ・主に総務経理部門等の実務担当者を対象
 - ・評価:内容は概ね好評(別紙アンケート結果参照)
- 今後「応用編」の希望は、「有料(1万円以内)でも受講したい」という回答が半数ほどあった。

2)ビジネス・マッチング部会

a. Kintone Café 静岡(サイボウズ Kintone セミナー)

- ・開催日時:令和2年2月20日(木)16:00~19:30
- ・会場:静岡商工会議所 403 会議室
- ・講師:(スピーカー)キャットクラウド
- ・協力:(株)トムス、(株)静鉄情報センター
- ・静岡商工会議所と連携
- ・参加者数:41名(他に講師2名)
- ・評価:講師・運営共概ね好評(別紙アンケート結果参照)

次年度に向け、静岡商工会議所との連携で活動を発展継続の方向で進めたい。今回、Café スタイルは、他の勉強会にも応用できそうという副産物も得ることができた。

b. 第2回会員ニーズセミナー「会員交流会」

- ・人材育成・教育研修部会と連携
- ・開催日時:令和2年2月10日(月)17:30~19:00
- ・会場:ホテル・シティオ 2F「駿」
- ・参加者数:28名(非会員4名含む)
- ・評価:2名の講師を交え、また入会希望者と西部の方も参加いただけ、今後の可能性についても話げできた。

(1&2を踏まえての協議)

- ・各種講座、セミナー受講料の見直しが必要ではないか?
- ・セミナー、講習提供社として、ボランティアなのか、営業行為なのかの線引きが不明確になっており、またセミナー・講座の開催目的や受講対象(会員のみなのか、会の外に向けた公開なのか、という点も不明瞭)
- ・内容の価値観によっても、受講料の高低に影響がある
- ・基本は受益者負担とすべき
- ・会員交流会の会費も有料化にすべき

3)人材開拓推進部会

a.「ウェブセミナー 新卒のかんづめ」の情報周知

- ・現在、9月末まで Web 配信中なので、大学等関係機関にチラシ 2000枚を配布予定(本日の部会で確認)
- ・本日の部会の中で、宇賀田副部長から、もう少し各大学の参画を促してほしいという声があった
- ・私学はトップダウンなので、トップに依頼をしていただきたい
- ・その中で、常葉大学がSIIAに未加入なので、一度入会をお願いしてみる

(2) 協議事項

1) 次年度 SIIA 総会記念講演のテーマ

- a. 現在、人材育成・研修部会内で検討中
- b. 講師を富士通に打診するも、講師料(10万円)と内容のことで、本日(25日)の部会でも再度検討
- c. 事務局(運営委員長として)、2月のセミナーや講習内容からも、現在ICTがらみで大転換の時代を迎えている様相を示しており、そのバックグラウンドに「デジタルトランスフォーメーション(DX)」戦略が中小企業経営にも及んでいると思われる。については、富士通様にもこのような講演依頼をされたら如何かという打診をした

(協議)

- ・講師料が10万円になるか現在不明だが、今の富士通(別会社)の事情により、そのような講師料になっている可能性はある
- ・部会の意思を尊重しつつも、主旨がずれていれば調整もあり得る
- ・講師料と講演内容によっては、別途考慮するよう助言しながら部会の意思を尊重して決定する
- ・コロナウイルス問題に鑑み、リモート開催なども検討

2) 次年度事業計画

- a. 会員交流会の定例化(開催形式、回数等)
(例)理事会終了後90分程度(勉強会形式)

(協議)

- ・会員交流会の一度ごとの費用負担を逡減し、KintoneCaféのようなカフェスタイルにより、「茶菓子」程度で負担を軽減しつつ、勉強会スタイルを増やすことを考えている
- ・会場を静岡商工会議所として、理事会終了後に継続して開催することを検討
- ・毎回開催する場合テーマ設定が難しいのでは？
- ・部会だけに頼るのではなく、「勉強会」要素と「我が社の一押し」のテーマをあらかじめ用意して、なるべく頻度を上げて会員に機会を提供したいと考えている
- ・最近、会員から交流機会を求める声も増えており、そのような要望にも応えたい
- ・会員の関心のあるテーマ設定により開催
- ・開催回数を減らすと参加機会も減るので、なるべく毎回開催に近い形を目指したい
- ・当面、理事会とセットで実施して、担当の理事との交流も図ること

ができる

・結論として、勉強会形式の例会の開催回数を増やして実施

b. 他団体との連携(静岡商工会議所、近隣県団体等)

(例)神奈川県情報サービス産業協会

c. 創立 30 周年に関する事業(通年「冠」付加し意識づけ)

(例)ロゴ&マーク

(協 議)

・ロゴマークのデザインをどうするか気になるが(費用に関わること)

・地元の静岡デザイン専門学校さんをお願いしてみようと考えている(事務局)

d. 新たな事業展開(時代に即した事業の展開)の検討

(例)Kintone Café 静岡

・勉強会形式で、あらゆる機会を増やし、事前の計画を早め、アナウンスも早めたい(=会議所の Sing なども活用を視野に)

e. 部会メンバーの更新と増強

・入会時に部会に所属(前会理事会において提案)

(意 見)

・毎回部会メンバーが固定されており、それを良しとするわけにはいかないと考えており、今後話をしなければならなので、次回拡大運営員会で部会長を交えて協議したい(久保田)

(3) 連絡事項

1) 次回拡大運営委員会:3月24日(火) 15:00~17:00

理事ならびに運営委員による次年度に向けた協議を行います。

会場:静岡商工会議所 401 会議室

2) ゴルフ大会の案内再発信

齊藤幹事からの要請により、ML で再発信をすることを約す